**2021年6月改訂（第9版）
*2020年11月改訂（第8版）

医療機器承認番号 21100BZY00172000

歯科材料（01）歯科用金属
管理医療機器　歯科用金ろう　70773000

ソルダー　S．G　810

【禁忌・禁止】
・本合金、類似成分の合金又は配合成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

***【形状・構造及び原理等】**
1）製品形状
棒状（φ0.8mm×200mm）
2）成分及び分量

成分	金	白金	銀	亜鉛
分量（%）	75	1	14	9

3）性能等
液相点：810℃
固相点：740℃

【使用目的又は効果】
歯科修復物、補綴物等をろう付けすること。

****【使用方法等】**
1）ろう着位置の確定
鋳造体のろう着部の幅（隙間）は0.05～0.2mmに設定します。この幅が0.2mm以上ある場合は、ろう着箇所に同種のメタルを足して補強してください。ろう着面の面積は6～9mm²以上とし、ろう着面の形状は、咀嚼時の負担に耐えるために歯軸方向に長い楕円形にすることをお勧めします。
ろう着位置が確定したら、ワックスで鋳造体のろう着部を固定保持します。
2）埋没
鋳造体をろう着用埋没材に固定します。
3）ろう着
鋳造体を固定しているワックスを除去します。合金の酸化防止のために、ろう着面に予めフラックスを塗布しておくことをお勧めします。通法に従い、ろう着を行ってください。
ろう着後は急冷せず、そのまま室温まで放冷してください。
4）埋没材及び酸化膜の除去
埋没材や酸化膜等を通法に従い除去します。
鋳造体に発生した酸化膜は以下の方法で除去することが可能です。

合金の種類	除去方法
プレシャス合金	ピックリング（清潔で温かい希硫酸溶液（10% H_2SO_4）に約30秒間浸す）
パラジウムベース合金	サンドブラスト（50μmの酸化アルミナを使用）

ご使用の合金メーカーの指示に従ってください。

（使用方法に関連する使用上の注意）
1）ろう着する鋳造体は固相状態を保つ必要があるため、ろう材は液相点が鋳造体の固相点より低いものを使用すること。

****【使用上の注意】**
〈重要な基本的注意〉
1）本合金の使用により、発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
2）ろう付け時には目と手を保護するため、防護メガネと防護手袋を着用すること。
3）研磨の際は粉塵による人体への影響を避けるために吸塵装置及び防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。目の損傷を防止するために防護メガネ等を使用すること。
4）技工作業を行う際は換気設備の整った場所で作業を行うこと。
5）本品を他の合金、類似合金と混ぜて使用しないこと。

〈不具合・有害事象〉
〔有害事象〕
掌蹠膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹（遅発性金属アレルギー疾患）を発症することがあります。

【保管方法及び有効期間等】
〈保管方法〉
・高温、多湿を避け、塵やほこりのない清潔な場所に保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売業者：大信貿易株式会社　浜寺営業所
連絡先：0120-382-118
製造業者：センザメトウ社（スイス連邦）
Cendres+Métaux SA

CM101545-21-R08